

希 信 協 挑

磐田中部小学校 第5学年

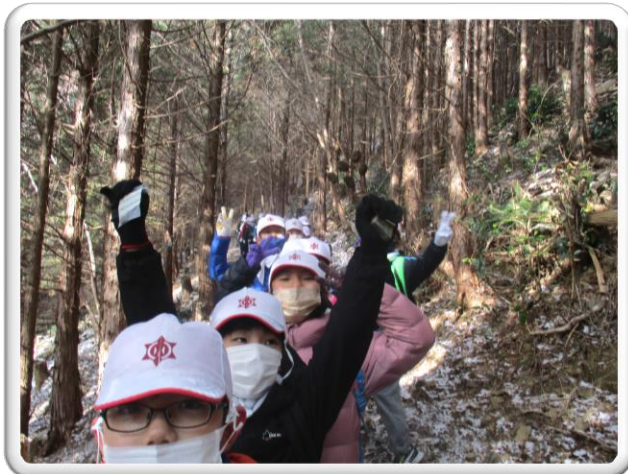
令和5年2月2日

観音山号

先月は、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症拡大が心配されましたが、観音山自然体験学習を無事に行うことができました。子供たちの健康に気を付け、充実した活動ができるよう、協力してくださった保護者の皆様に感謝いたします。活動中は、学年や班で立てためあてに向かって声を掛け合い、達成感を得た子が多くいました。自分のためだけでなく、班や周りのために何ができるか考え、進んで行動したり、助け合ったりする姿に子供たちの成長を感じました。

【1日目：バスを降りたら雪景色🌨️】

普段あまり見ない雪景色に子供たちも大興奮でした。重たい荷物を持ち、滑って転ばないように、ゆっくりと慎重に施設へと向かいました。途中から後ろへと遅れていった友達にも気を配りながら、一生懸命力を合わせて登りました。



【いざ、山の頂へ🏔️レッツゴー】

険しい山道を進みます。けもの道に苦戦しつつも、班員への気配りは欠かしません。遅れる子がいないよう、みんなでペースを合わせ、声を掛け合いながら登りました。転んでも、弱音を吐かず、前を向いて進む姿が頼もしく感じられました。下山中には、野生のシカと出会い、児童・教員共に大興奮しました。

【2日目：冒険ラリー】

事前に決めていたコースを班ごとに歩きました。途中、道に迷っても「さっきの道まで戻ろう」「ここまでは合っているよ」と一つ一つ確かめながら、ゴールを目指しました。子供たちだけで、問題を解決し、判断していくことで、最上級生に向けての自信につながりました。



【2日目：レクリエーション】

実行委員が考えた遊びに、学年全員で参加しました。男女でペアを作ったり、他のクラスの友達とペアを作ったりと、普段あまり話さない友達とも進んでペアを作りました。今までは気付かなかった友達の良さに気付くきっかけになり、今後の交流が楽しみになりました。



【3日目：沢登り】

冷たい水の中に足を入れ、沢の中を歩きました。足場が悪い沢の中では、転んでけがをしないようにと、互いに注意し合う声掛けが続きました。ロープを使って岩を登る際は、「がんばれ」「大丈夫だよ」と友達を励ます姿がありました。最後まであきらめず、ゴールを目指して歩き切った児童の表情は、輝いていました。